

〈新製品紹介〉

T/#6462-K 「アスラックス 200 抗菌タイプ」

建材事業部MD部 建材製品技術開発チーム

1. はじめに

工場・病院においては、以前より耐薬品性能に優れた化粧板が壁材として多数使用されているが、特に食品・薬品工場や病院の手術室等では、耐薬品性能に加え、大腸菌・MRSA（メチシリン耐性黄色ブドウ球菌）等の菌の増殖を抑える、いわゆる「抗菌性能」を有する化粧板が必要とされている。

弊社では耐薬品性能を有する化粧板「アスラックス 200」に抗菌性能を付与した製品「アスラックス 200 抗菌タイプ」を新たに開発した。以下にその製品内容を紹介する。

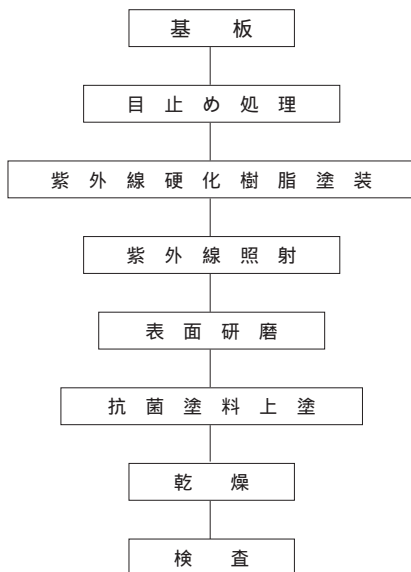


図1 製造工程

2. 製品内容

2.1 仕様及び製造工程

「アスラックス 200 抗菌タイプ」は、100%無石綿のけい酸カルシウム板を基材とし、表面に紫外線硬化樹脂塗装を施したのち研磨処理し、表面仕上げとして抗菌性のアクリルウレタン樹脂塗装を行った不燃化粧板である。製造工程の概要を図1に示す。

2.2 標準寸法

標準寸法は表1の通りである。

2.3 特長

1) 抗菌効果

日本食品分析センターにおいて抗菌効果の確認試験を行った。試験は抗菌製品技術協議会自主規格「フィルム密着法」（抗技協 1998 年度版）に基づき、基板表面に大腸菌及びMRSAの生菌を塗布し、35℃で24時間静置後の生菌数を測定する方法で行った。

試験結果を表2に示す。これより、生菌数が大幅に減少することが分かる。

2) 表面塗装色

標準色としてアスラックス 200 の色番号 201

表1 標準寸法

単位：mm

厚さ	幅	長さ
6	910	1820
		2420
		2730

表2 抗菌性能評価結果

試験菌	開始時生菌数	35・24時間後生菌数
大腸菌	2.8×10^5	10個以下 (減少率 99.995%)
MRSA	2.8×10^5	10個以下 (減少率 99.995%)

(アイボリー系), 202 (ベージュ系), 203 (ライトグリーン系), 204 (ライトグレー系) の4種類がある (写真1参照)。また, 指定色の特注生産も相談に応じ対応することが可能である。



写真1 標準色



写真2 施工例

3) 不燃, 耐火性能

アスラックス200抗菌タイプは, 建設大臣認定「不燃1039号」に該当する法定不燃材である。また, 耐火性能が要求される間仕切壁の表面仕上げ板として使用することができる。耐火1時間 (指定番号W1217) は「下張り板にけい酸カルシウム板 (NAラックス) 10mm, 仕上げ板にアスラックス200抗菌タイプ」を施工する仕様で, 耐火2時間 (指定番号W2345) は「下張り板に強化石膏ボード15mm, 中張り板にけい酸カルシウム板 (NAラックス) 6mm, 仕上げ板にアスラックス200抗菌タイプ」を施工する仕様である。

2.4 用途

施工例を写真2に示す。

- 1) 食品・薬品工場等の内壁, クリーンルームの内壁
- 2) 病院の手術室, 病室, 厨房, トイレの内壁
- 3) 老人施設の内壁
- 4) 研究, 実験施設の内壁

3. おわりに

今回紹介したT/#6462-K「アスラックス200抗菌タイプ」は, 最近の市場トレンドを反映した製品で, 特に感染症が問題になっている大腸菌及びMRSAに対し, 菌の繁殖を抑えることができる特徴があり, 病院等の内壁として最適である。

なお, 本製品に関する問い合わせは, 建材事業部MD部建材製品開発チーム (TEL: 03-3433-7256) までお願いしたい。